

日本食肉加工情報

毎月1回発行

12

2022 DEC.

No.870

CONTENTS

●特集 1

米国の豚肉生産・需給動向

●特集 2

プリマムグループにおけるSDGsへの取り組み

●窓

第85回 一般社団法人日本食肉加工協会監事

弁護士 竹内 淳氏

「弁護士をしております。よろしくお願いたします。」

●業界をめぐる動き

- ・特定技能試験(飲食料品製造業、外食業)の実施状況について
- ・デンマーク豚肉機構連合が当団体を表敬訪問
- ・食肉加工品輸出にかかる取組の現状
- ・関係省庁からの情報提供などについて(会員組合員宛配信情報)
- ・食肉科研(KAKEN)コラム #88

●ひろば

第83回 株式会社ベルクミート

●海外情報

EU 22年上半期の豚肉生産量は前年同期比で4.2%減



内容をちょっと読み



SPECIAL
EDITION

特集 1

米国の豚肉生産・需給動向

はじめに

2022年2月24日にロシアがウクライナに軍事侵攻。主要な穀物生産・輸出国である両国が戦争状態となったことにより、世界の穀物市場が混乱し、価格が急騰した。また、天然ガスの輸出大国であるロシアへの経済制裁への反動で、窒素をはじめとする化学肥料価格も高騰し、今後の穀物生産への影響が懸念されている。気候変動問題を含めたエネルギー価格の上昇、米中貿易問題や東アジアでの地政学的リスクの高まりなど、世界の食肉貿易環境は極めて変動性が

山庄司 岳道 米国食肉輸出連合会 (USMEF) ジャパン・ディレクター

高く、世界の長期的な食肉需給を予測するのは極めて難しい状況にある。ここでは、世界の豚肉需要の約半分を占める中国の状況を交えて、米国の豚肉生産・供給・輸出を中心に2023年の豚肉需給予測を報告する。

2023年の豚肉生産予測は0.7%増

2年連続の減少から増加に転じる

米国の豚肉生産量は、2015年から2020年まで順調に生産量が増加してきた。

続きは定期購読で!

定期購読のお問い合わせ

一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合 総務部

TEL : 03-3444-1211 FAX : 03-3441-8287 E-mail : ask@hamukumi.or.jp